

第10回糸魚川市教育委員会定例会会議録

(平成30年8月28日)

- 1 日時 平成30年8月28日(火) 午後2時から
- 2 会場 糸魚川市役所 203.204会議室
- 3 出席委員 教育長 田原 秀夫
教育長職務代理者 永野 雅美
委員 楠田 昌樹
委員 轟本 修一
委員 谷口 一之
- 4 欠席委員 なし
- 5 委員以外の出席者
教育次長兼こども課長 井川 賢一
こども課 課長補佐 磯野 豊 係長 田代 正人
こども教育課 課長 石川 清春 参事 泉 豊
課長補佐 松村 伸一
生涯学習課 課長 小島 治夫 課長補佐 磯貝 恭子
文化振興課 課長 磯野 茂 課長補佐 木島 勉
博物館 館長補佐 中村 淳一
市民会館 館長補佐 猪股 和之
書記 こども課主査 仲谷 貴子
- 6 報告
報告第 20号 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果と今後の
課題について
報告第 21号 学校等のエアコン設置状況について
報告第 22号 子ども医療費助成について
報告第 23号 規則等の制定・改正について
報告第 24号 各課・機関所管事項について

7 付議案件

議案第 55号 専決処分の報告について
糸魚川市教育委員会事務局職員を糸魚川市市長部局
職員に併任することへの同意について

議案第 56号 平成 30 年度糸魚川市一般会計教育費等補正予算（第
3号）に関する意見の申出について

8 会議録署名委員の指名 4番 谷口委員

9 傍聴者 なし

田原教育長

これより第10回教育委員会定例会を開会する。

田原教育長

報告第 20 号平成 30 年度全国学力・学習状況調査の結果と今後
の課題について、事務局の説明を求める。

石川課長

（資料に基づいて説明）

田原教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

鷹本委員

個人的には、中学校の調査結果については期待していた部分も
あったが、非常に残念である。この結果に対する評価を次に生か
すものにしなければならない。各学校や生徒や保護者がこの数値
をどのように受け止めて、どのように行動するかが重要である。
努力する過程の中で、学習習慣や生活習慣の改善を図り、競い合
い高め合う力を培っていかなければならない。

今後の対応として、中学校教科部会を実施することとなっている。
これについては賛成である。ここで一つ要望したいのは、ぜひ、
このメンバーの中に糸魚川市教育研究会の部長や副部長にも
入ってもらい小学校でも情報を共有してほしい。教科部会で話し
合われたことは、各中学校にフィードバックし、全職員で共通認
識を図り、校内の計画に盛り込んでほしい。教科・領域の専門部
会だけの問題ではなく、全校体制での取り組みが必要である。

この結果は生徒にもしっかりと伝えていく必要がある。学ぶ主
体は生徒。生徒がこの結果をどのように受け止めて、意欲や目標
に変えていくのか自ら考えることも必要である。保護者に対しても
同様である。生徒、保護者への対応をしっかりと取組んでほしい。

石川課長

中学校では教科担任制になっている。学校によっては、比較的
経験の浅い教諭だけが配置されているところもある。全体で集ま
ることによるメリットは大きいと捉えている。その部会には提案
のとおり糸魚川市教育研究会の部会長が入るようにしたい。

永野教育長職務代理者	<p>中学校4校あるが、結果については学校ごとにバラつきがある。各学校で結果を分析してもらうこととしている。</p>
楠田委員	<p>保護者や生徒へのフィードバックも必要であるが、学校ごとの結果は公表していないため、直接的な対応は難しい面がある。教科の授業の中で実際に正答率の低かった問題について振り返りをすることも行う。</p> <p>この結果が出るたびに毎年、小学校ではいいのだが、中学校の学力が伸び悩んでいるなどと同じことを話しているように思う。分析から得たことをしっかり実践してほしい。</p> <p>糸魚川市では「早寝早起きおいしい朝ごはん運動」を推進しているが、昨年度と比較し中学校で大きくそのポイントが下がっている。とても気になる点である。今回の結果も踏まえて生活習慣についても生徒や保護者に指導してほしい。</p> <p>糸魚川市の子どもたちは地域との関わりが非常によくできていることが数値にも現れている。これはジオパーク学習、ふるさと学習によるものが大きいと思う。</p>
石川課長	<p>中学校では宿題はやるが家庭学習時間が短いという結果が出ており、宿題のみで家庭学習が終わっている様子が見える。</p> <p>いじめについての設問で、どんな理由があってもいけないという部分が小学校で99.6、中学校で97.6となっている。100に近づくように取り組んでほしい。</p> <p>朝食の件であるが、就寝時間が遅くなるために朝食を食べることができないのか、それ以外の理由があるのか、確認をする中で基礎的な生活習慣について指導していく。</p>
靄本委員	<p>地域学習については、地域の皆さんの協力もありよく進んでいる部分だと思う。コミュニティ・スクールの取組みとも関連付けながら、さらに進めていきたい。</p> <p>文章の読解力を高めるために、長文読解ドリルを活用した取組みを進めるとのことであるが、現在、長文読解ドリルに取り組んでいる学校はあるか。一斉にやるのが難しければ、モデル校として取り組んで、その取組みを全市に拡大していく方法もあるのではないか。</p>
石川課長	<p>陰山メソッドの取組みについては、より効果的な手法等について研究をしているところである。</p>
田原教育長	<p>報告第21号学校等のエアコン設置状況について、事務局の説明を求める。</p>
井川次長	<p>(資料に基づいて説明)</p>
田原教育長	<p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。</p>
靄本委員	<p>命や健康にかかわる大切な取り組みだと思う。整備されるまで</p>

	の間はどのように取り組んでいくのか。
田代係長	現在、普通教室には扇風機を各室2台配置している。今回のエアコンの整備状況が複数年度に渡る場合には、簡易的な冷房装置の配置などのさらなる対策についても検討をしているところである。できるだけ不公平感が出ないように対応したい。
井川教育次長	説明では2～3年間で整備したいと申し上げたが、担当課としてはできるだけ早く設置したいと思っている。国に対しても来年度にできるだけ多くの学校に整備できるように補助申請をしているところである。
楠田委員	普通教室については、設置率100%に向けて取り組んでいくとのことであるが、特別教室についてはどのように整備していくのか。
田代係長	今回、特別教室で最優先としたものが図書室と通級指導教室である。図書室については57.9%、通級指導教室については50.0%の設置率となっている。他の特別教室については、普通教室、図書室、通級指導教室が整備された後、改めて整備していく予定としている。
谷口委員	校舎の配置や教室の位置や階数によっては、学校内で状況が異なっている。整備にあたっては学校と十分相談をしながら行ってほしい。
井川教育次長	単年度で一斉に設置できない場合には、優先順位をつけて整備せざるを得ない場合もある。その際には、こちらの方針や基準を示して理解を得ていきたい。
田原教育長 井川教育次長 田原教育長 委員	報告第22号子ども医療費助成について、事務局の説明を求める。 (資料に基づいて説明) 今ほどの説明について、ご質疑はないか。 (「なし」の声あり。)
田原教育長 井川教育次長 田原教育長 委員	報告第23号規則等の制定・改正について、事務局の説明を求める。 (資料に基づいて説明) 今ほどの説明について、ご質疑はないか。 (「なし」の声あり。)
田原教育長 磯野課長補佐 泉参事 磯貝課長補佐 木島課長補佐	報告第24号各課・機関所管事項報告について、事務局の説明を求める。 こども課 所管事項報告 こども教育課 所管事項報告 生涯学習課 所管事項報告 文化振興課 所管事項報告

磯貝課長補佐
中村館長補佐
猪股館長補佐
田原教育長
鷹本委員

図書館 所管事項報告
博物館 所管事項報告
市民会館 所管事項報告

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

キッズキッチンについてである。先日、キッズキッチンの視察を行った。とても地道で良い事業である。この事業の意義は小さいころから親子で食育について学び合いをしながら、子どもたちの健全育成のための土台としていくということである。継続的に10年近く事業を行っているが、成果と課題はどのようにまとめているのか。まとめることにより糸魚川市が進めるこども一貫教育の活動も活発になるのではないか。また、推進体制の面での課題は何か。マンネリ化しないための拡充策はどのように考えているか。

磯野課長補佐

キッズキッチンを含め、親子健康係が所管する事業については、親子保健計画に基づいて行われている。毎年、実施報告書の作成を行い、振り返りをしている。その中でより成果を分かりやすくまとめていきたい。体制については、親子健康係では栄養士2名でキッズキッチンやジュニアキッチンを担当している。栄養士2名では事業をこなすことで精一杯という状況もある。事業を行う際にはボランティアスタッフもお願いしているが、その方々とより連携を深めていくことも必要であると考えている。

井川教育次長

この事業は当初、農林水産省の補助金を受けて行っていた。しかし、事業主旨がそぐわない面もあったことから現在は市の単費で行っている。さらに継続的に事業が実施できるよう財源の確保にも努めていきたい。

楠田委員

保育者の資質向上のための研修会についてである。77名の参加者との報告であったが、公立、私立を合わせての参加者か。

磯野課長補佐

今回の研修会については、公立のみとなった。私立については、同日に別の研修会を開催したとのことであった。講師の都合等もあり、日程調整ができなかった。次回からは、公立私立あわせて研修ができるようにしたい。

楠田委員

以前も同様のことがあった。今後はしっかりと調整してほしい。また、77名の参加者は臨時職員を含めているのか。保育士全体でどのくらいの割合となるのか。

磯野課長補佐

保育士はパート職員も含め、約150名である。よって、約半数の保育士が出席したこととなる。参加者には臨時職員も含まれている。

楠田委員

せっかくの研修機会であるので、多くの人から参加してほしい。

田原教育長

議案第55号は専決処分報告についてである。糸魚川市教育委

井川教育次長

員会事務局職員を糸魚川市市長部局職員に併任することへの同意について、事務局の説明を求める。

駅北大火復興にかかるリノベーションまちづくり推進プロジェクトチームの発足のため、生涯学習課宮下主事を併任させたいものである。プロジェクトチームの事務局は復興推進課となっており、総務部、産業部、市民部、教育委員会から1名ずつ併任となるものである。

併任期間は平成30年8月1日から平成31年3月31日までである。

田原教育長
委員

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

(「なし」の声あり。)

田原教育長
委員

それでは採決に入る。この議案についてご異議はないか。

(「異議なし」の声あり。)

田原教育長

異議なしと認め、承認する。

原案のとおり承認

田原教育長

議案第56号平成30年度糸魚川市一般会計教育費等補正予算(第3号)に関する意見の申出について、事務局の説明を求める。

小島課長

資料に基づき説明

木島課長補佐

資料に基づき説明

田原教育長
委員

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

(「なし」の声あり。)

田原教育長
委員

それでは採決に入る。この議案についてご異議はないか。

(「異議なし」の声あり。)

田原教育長

異議なしと認め、承認する。

原案のとおり承認

15:10 終了

10 次回教育委員会定例会開催日

平成30年9月25日(火)午前10時より